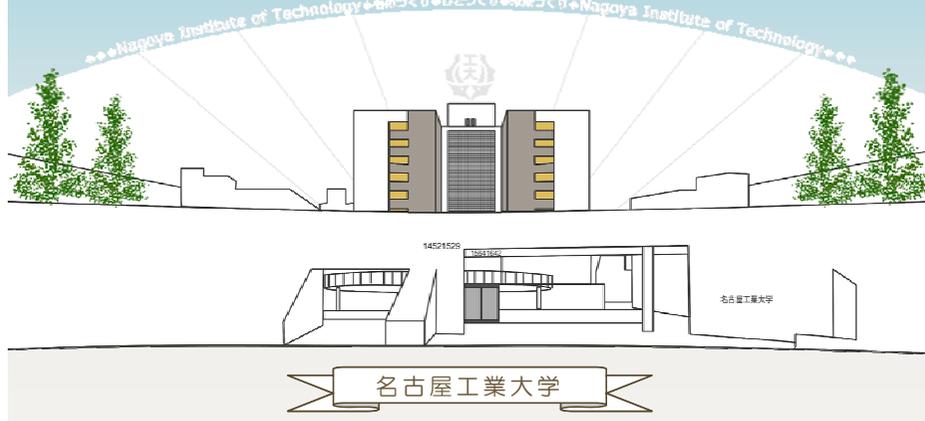


情報基盤システムガイダンス

名古屋工業大学 情報基盤センター



ガイダンスの概要

- 学生用メールの変更(重要!)
- Skype for Businessの導入
- Nitechピロリン正式リリース
- Nitech BBの紹介



学生用メールの変更

- 教育用PCでのメール読み書きは、Microsoft Exchangeを使った **OWA(Outlook Web App)に変更されます**
- **ポイント!**
 - **容量の増加 (500MB→1GB)**
 - Outlook(Exchange)のスケジュールに**My時間割を統合**
 - スマートフォンからの利用はより便利に!
 - 自宅からはMicrosoft Outlookでも利用可能
 - **複数のメールソフトを利用しても、メール実体の保存先は同一です**
- Active!Mailのメールは**2016年4月末まで**です!
 - 重要なメールや連絡先等は4月末までに移行してください



学生用メールとは

メールアドレス形式	説明
12345678@stn.nitech.ac.jp (12345678 : 学生番号)	学生用メールアドレスの内、基本となるメールアドレス (基本メールアドレス) です。 卒業時など学生番号が無効になると、メールアドレスがメールボックスと共に消去されますのでご注意ください。 進学時には、新たな学生番号に対して改めてメールアドレスが提供されます。
t.meikou.123@stn.nitech.ac.jp (t : 名前の頭文字/meikou : 姓/123 : 乱数)	学生用メールアドレスの内、基本メールアドレスに対して別名として付与されるメールアドレス (別名メールアドレス) です。別名メールアドレスに届いたメールは自動的に現在の基本メールアドレス (学生番号@stn.nitech.ac.jp) に転送されます。 別名メールアドレスは大学院に進学しても引き継がれません。

- 進学後も使える**別名メールアドレスがおススメ**です!
 - どちらのメールアドレス宛のメールも同じメールボックスに届きます

基盤ID@stn.nitech.ac.jpのメールアドレスについて

- 「abc12345@stn.nitech.ac.jp」のような基盤ID@stn~というメールアドレスは**正式なメールアドレスではありません**
- このようなメールアドレスでも受信は可能ですが**利用しない**ようお願いします。



変更日程（重要）

- 4月6日午前中に、旧ActiveMailから新Exchangeに配送先を切り替えます。
- 旧ActiveMail内のメールなどは4月末をもって、削除します。メールの移行が必要な人は、情報基盤センターのWEBページを参考にしてください。



Skype for Businessの導入

- IM(インスタントメッセージング)、音声通話、ビデオ会議、ファイルの送受信等ができます
- グループを自由に作れます
- クラブ・サークルは統一DBからの情報を元に、最初からグループが用意されています！
- Android、iOS、Windowsから利用できます
 - 大学内なら無線LAN利用で簡単にコミュニケーションできます
 - もちろん学外からも利用可能



Nitechピロリン正式リリース

- Nitechピロリンアプリ (iOS, Android) で出席打刻が正式に可能になりました！
 - 従来からの学生証での出席打刻もできます
- My時間割との連携はそのままにより便利になっています！
- (リリース時) 古いピロリンを削除の上、新しいピロリンのインストールをお願いします
 - 今後もアップデートを行う予定



Nitechピロリンアイコン



Nitechピロリンメイン画面



NitechBBの紹介

- 学生掲示板閲覧アプリ
- 本学の公認クラブである「C0de (コード)」が開発しています
- 詳細はC0deのWebへをご参照ください。



必ずご覧ください！！

学生用メールの変更や新たに導入されたシステムにより格段にコミュニケーションを取りやすくになりました。重要な情報ばかりですので、必ずご覧ください。

① 学生用メールが変更されます！

昨年まで利用していたActiveMailに変わってMicrosoft Exchangeを使ったOWA/Outlook Web Appに変更されます。これまでなかった容量の増加や、操作方法などが異なります。また、スケジュールにも同期機能が統合する予定もあります。なお、スマートフォンからも学生用メールをご活用いただけます。



https://www.it.nitech.ac.jp/porta/manual/02m/02m_01n.pdf
学生用メールマニュアル

ActiveMailは2016年4月末まで移行期間として利用できます。重要なメールや連絡先等、期間中に移行してください。

② Skype for Businessが導入されました！

Windows、iOS、Android のモバイル デバイスから、アプリを通じてどこにいてもコミュニケーションの取れる Skype for Businessが2016年4月より導入されました。グループの作成、ファイルの送受信等、これまで手続の多かったやり取りを手軽に行えるようになりました。なおクラブグループは自動的に作成してあります。



https://www.it.nitech.ac.jp/porta/manual/02m/02m_01n.pdf
Skype for Businessマニュアル

③ 打刻方法が増えました！

昨年までICカードと登録した携帯端末のみ打刻可能でしたが、この春新たな打刻方法として、Nitechモバイルアプリ (iOS、Android) が正式リリースされました。My時間割も参照可能となり、名工大の学生生活において、大変便利なアプリになっています。是非ご利用ください。



https://www.it.nitech.ac.jp/porta/manual/02m/02m_01n.pdf
Nitechモバイルアプリ

上記サービスは月にもMicrosoftクラウドサービス、OneDrive for Businessなど非常に便利なサービスを構築基盤センターでは提供しています。詳しい情報はユーザーズが中心に構築基盤センターWebもご参照ください。

新システム、コミュニケーションシステムおよびスマートフォン打刻システムについて

